



報社 あそみや

平成23年3月10日

第 51 号

発行所

阿蘇神社社務所
多良見町化屋862
☎ 0957-43-5235

— 由緒掲示板 —

徳永建設㈱・徳永孝次氏奉納

阿蘇神社 <http://asojinja.jp/>

神社の由緒

阿蘇神社

宮司 大島 大明

神社本庁の包括下、宗教法人として登記されている神社は全国に約八万社。その他に集落ごとの神社・祠などや神社本庁に組み込まない神道系の教団等の社を含めると、全国に鎮座する神社は十四万社を越えるといわれます。

当神社は熊本県一ノ宮の阿蘇神社より、天文三(西暦一五四三)年に御分霊を勧請して創建され、今年には御鎮座四七八年になります。阿蘇神社は熊本県を中心として

北は青森県から南は鹿児島県まで約五四〇社が祀られています。地域によって創建の事由は異なりますが、「ナマス」を殺生しないことは、全ての阿蘇神社で守り伝えられています。

着任以来の念願であった由緒掲示板が、昨年末に㈱徳永建設・徳永孝次氏より還暦記念として奉納されました。ありがたいことです。第一鳥居をくぐっての神社の景観が変わったような気がします。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であって、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を発揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をにかけて向ふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

一、世のため人のために奉仕し、

一、大御心をいただきてむつび和らぎ、

神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

恒例 節分祭着なく終了!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日に斎行されました。寒波も去り風もなく穏やかな天候での節分を迎えました。

午後五時に前田信太郎総代会長が節分祭諸行事の開会を宣言、本殿では迎春の祭事「節分祭」が斎行されました。祭典では官司が氏子の一年間開運招福を祈る祝詞を奏上、総代他が玉串を捧げて拝礼を行いました。

引き続き境内の斎場では旧年中の御神札・御守・熊手などを焚き上げる火焼神事(ほやしんじ)が行われ、総代の手により火が着けられました。【写真①】

今年の豆撒き行事には、卯(ウサギ)歳生れの年男・年女二十三名が参加、三回に分かれて境内の特設舞台から豆撒き【写真②】を行いました。今年もV・ファーレン長崎より中津留奨吾選手と田中政勝選手の名が豆撒きに参加、大きな声援を受けていました。【写真③】



今年予算等の関係で昨年まで行われていたゲームが中止となり、少々寂しい感がありました。境内には多良見町商工会の青年部、婦人部などの出店が並び阿蘇神社の節分祭は賑わいました。

三回目の豆撒き終了後には、法被姿の神社総代が舞台上がり、一年間の招福を願って、三六五袋の紅白の餅撒き【写真④】を行い、節分の全ての行事を終了しました。節分行事を行うに当たり、準備から後片づけまで総代会・商工会関係者には多大なご協力ご支援をいただきました。また福豆の景品の提供、また協賛金を賜った商店社は以下の通りです。ご厚志に

感謝し、ご芳名を記し御礼を申し上げます。

◇節分祭奉献酒◇ 《敬称略》

親和銀行多良見支店長 前田圭介
村川稔樹、木下政儀

◇節分祭景品提供商店芳名◇

《順不同・敬称略》

寺尾電器サービス、多良見郵便局、ポリラ化粧品、十善商店、井手陶器店、普賢寿司、ファッションハウス、ウスマツヤ、阿蘇神社、㈲三伸電機、たちばな信用金庫、十八銀行、丸創建材店、森田薬局、コーポさくら、山中板金、阿蘇神社総代会、㈲タナカ自動車、もり玩具店、㈲モールナム、㈲森開発、親和銀行、

㈲森住宅、㈲長崎保険、シューズのあづま屋、V・ファーレン長崎、㈲松新、T・WORK、㈲マツモト、スーパードアーズ、お菓子のあづま屋、松屋ビル、松尾べつ甲、㈲南部建設工業、多良見住宅、㈲徳永自動車、写真室やまさき、長崎産機サービス、長崎スクラップセンター、㈲清紀運輸、事務機のミヤジマ、㈲みづほ、㈲みのる、㈲多良見砕石、㈲菅原産業、㈲丸西自動車、大草自動車整備工場、商工会青年部、㈲喜々津ホーム、セクターロード工業長崎、商工会女性部、㈲後田塗料商事、高屋建設、㈲ナカムラ

以上

◆節分祭特別協賛商社芳名◆

《順不同・敬称略》

- ・関山祥一(長崎市)・(有)森商会・ヤマエ久野(株)長崎支店・(株)唐草・大石ボデー・(有)雄苑・黒木建設(株)
- ・(株)石橋工業・喜々津カントリー倶楽部・(株)カステラ本家福砂屋多良見工場・(有)喜々津青果・(有)徳永自動車・(株)溝上建築・(株)森開発・(株)森住宅・スナックアロン・(有)多良見碎石・共栄機械工事(株)九州支店・総合アルミ・マエダ住宅(株)・(有)オートショップ泰光・(株)ニチボー
- 長崎支店・(株)吉川金属商事・西部ガスエネルギー(株)長崎支店・(株)アサヒ・(有)後田塗料商事・竹迫整形外科・中村医院・松屋眼科医院・慈恵病院・たか動物病院・(有)喜々津新聞販売センター・多良見住宅・濱田心緑園・(株)小島工作所・(有)あづま屋・(有)やまぐち住建・(有)もろおか薬品・(有)南部建設工業・(有)吉野企画建設・アポロカーズ・草野機械・徳永建設(株)・松尾装業
- ・山崎活魚店・アルファ印刷・ますだ小児科内科医院・山口歯科医院・やの皮ふ科・大久保クリニク
- ・犬尾胃腸科外科医院・喜々津美容室・(有)カーセンター・イー・ピー

以上

平成二十三年

紀元祭を齋行!

二月十一日は神武天皇が奈良県橿原の宮に即位された記念の日であり、今年には皇紀二六七一年に当たります。

多数の参列者のもと定刻に祭典が開始されました。先ず宮司が先人の建国の苦勞を偲ぶとともに皇室の弥栄と氏子崇敬者を始めすべての国民の幸を祈る祝詞を奏上しました。引き続き喜々津邦楽愛好会会員(吉見哲山会長)五名により尺八の奉納演奏が行われました。先ず「八千代」次に「越天楽」の二曲を神前に奉奏、心地よい尺八



— 尺八の奉納演奏 —

の調べに暫し酔いしれました。次に尺八の伴奏で「紀元節の歌」を参列者全員で斉唱しました。

前田総代会長、中村評議員会監事に続き参列者が玉串を捧げ拝礼を行い、祭典を終了しました。祭典終了後、社務所に移動して直会を催し、建国記念日を祝いました。紀元祭に際し以下の通り初穂料・奉献酒を賜りました。ご芳名を記しお礼を申し上げます。

◇初穂料◇《敬称略・順不同》

- ・多良見漁協 岩崎征忠・(有)森商会 森 誠司・白石幸男・西川 研
- ・坂口勝明・木下 剛・山口初実
- ・中村眞夫・福井英俊・喜々津邦楽愛好会 大久保治賢・松崎章雄
- ・向井徳磨・松山弥八・山中征二
- ・吉野 徹・松尾清人・前田信太郎・小川 晃・山田豊明・溝上盛夫・宮嶋 博
- ◇献 酒◇ 十八銀行多良見町支店長 松永徳治、親和銀行多良見支店長 前田圭介、たちばな信用金庫多良見支店長 中島將博

以上

新年を迎えるに当たり以下の通り奉納を賜りました。厚く御礼を申し上げます。また毎月境内の掃除をしていただく老人会誠会の皆様に感謝いたします。

◇奉納御礼◇

- 一、由緒掲示板 徳永孝次殿
- 一、境内用玉砂利 (有)多良見碎石 石場一広殿
- 一、鏡餅一重 中村 晋殿
- 一、密柑枝 松尾龍義殿
- 一、玄米三十キ 草野千鶴子殿
- 一、初穂料 中村 晋殿
- 徳永建設(株) 徳永孝次殿
- 石丸義雄殿
- 喜々津代行車殿
- 太田商店殿
- 榎谷川建設殿
- 一、記録DVD(喜々津浮立) 大我喜代志殿
- 昭和五十九年十月十五日の御鎮座四五〇年奉祝大祭に撮影

◎祝祭日には国旗を掲げてお祝い
いたしましょう。
◎北方領土・尖閣諸島・竹島は
日本固有の領土です。

平成二十三年「歌会始」御題「葉」

御製

五十年(いそとし)の祝ひの年に共に蒔きし白樺の葉に暑き日の射す
皇后陛下御歌
おほかたの枯葉は枝に残りつつ今日まんさくの花ひとつ咲く

新春恒例の「歌会始」の御儀が一月十四日午前皇居の正殿「松の間」でおこなわれました。今年は国内外から二三、三四六首の詠進歌が寄せられたそうです。

宮中の新年行事の最後を締めくくる「歌会始」は、古くは「歌御会」といい、鎌倉時代中期龜山天皇の文永四年(一八六九年)一月一日に「内裏御会始」が行われたとあります。一般の詠進が認められたのは明治七年、特に優れたものを選歌として披講されるようになったのが明治十二年、現在のよいうな「歌会始」の形に定着したのは、昭和三年からといわれます。皇室と国民を繋ぐ「歌会始」に参加してみませんか。

来年の歌会始詠進要項(抜粋)

一、お題 「岸」

「川岸」のように熟語を使用しても差し支えありません。

二、詠進要項

①詠進歌は、お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

②用紙は、半紙(習字用の半紙)とし、毛筆で自書して下さい。

③病氣又は身体障害のため自筆することができない場合は以下に よることができません。

◎代筆・ワープロやパソコンなどを使用して印字・点字など

④書式は、半紙を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名・ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書いて下さい)

無職の場合は、「無職」と書いて下さい。(以前に職業に就いたことがある場合は、なるべくもとの職業を書いて下さい。

なお主婦の場合は、単に「主婦」と書いても差し支えない。

三、注意事項

次の場合には、失格となります。

①お題を詠み込んでいない場合。

②一人で二首以上詠進した場合。

③詠進歌が既に発表された短歌と同一又は著しく類似する場合。

④詠進歌を歌会始の行われる以前に、新聞、雑誌その他の出版物、年賀状等により発表した場合。

⑤二の③に記した代筆の理由書を添えた場合を除き、同筆と認められるすべての詠進歌。

⑥住所、氏名、生年月日、職業を書いていないもの。その他この詠進要項によらない場合。

四、詠進の期間

郵便の場合は、消印が九月三十日までのものを有効とします。

「〒〇〇〇一八一―一 宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き、詠進歌は小さく折って封入する。

☆パズル当選者☆

前号(五十)のパズルの答えは、トリイ(鳥居)でした。抽選の結果、当選者は以下の通りです。
三井浦一美(つづじヶ丘)／松脇茂子(シーサイド)／白石陽子(市布)／なるみゆうこ(シーサイド)前田イツエ(市布)／岩崎俊浩祐(つづじヶ丘)／永末弘子(長崎市竹の久保)／田中芳樹(元釜)／渡部 愛(若葉町)／山下系子(シーサイド) 以上

◇神社からのお願い◇

阿蘇神社に関する古い写真を集めています。
昔の社殿・お祭りの風景・ナマズ池の写真などご家庭にございましたらお知らせ下さい。複写をさせていただきます。お願いいたします。

◆編集後記◆

大相撲の春場所が中止となった。野球賭博の次は八百長と、相撲界の土台は揺れ続けている▼野球賭博の捜査が進展しないので批判をかむすために情報を公開したのではと思うのゲスの勘ぐりでしょうか▼暑さ寒さも彼岸までといいますが、季節の変わり目ご自愛專一にお過ごし下さい。